

第1回

被災・避難者への長期的支援のあり方を検討するための

# 情報共有ミーティング



オンライン開催

参加無料

2024年

9/3火

13:30~15:30

東日本大震災（平成23/2011年3月11日発災）では、市町村のみならず都道府県を越えた広域避難となり、道内では多い時で105市町村/約3,200名を受け入れました。北海道は平成24(2012)年度から道内避難者への支援事業を開始。今年で13年目となり、被災地域だけではなく受け入れ自治体でも長期的な支援が続いています。

今後、日本海溝、千島海溝周辺で地震と津波が発生した場合、道内沿岸部でも市町村を超えた広域避難が想定されます。また、南海トラフ地震など道外で大規模災害がおきたとき、再び北海道が多くの広域避難者受け入れ先となる可能性もあります。

避難当事者は「自分達の経験をこれからの被災者支援に活かしてほしい」と願っています。長期的視点で避難当事者の心のケアを考えた時、東日本大震災の経験を学び、活かしていくことも道内に暮らす避難者への重要な支援と捉え、東日本大震災での支援現場を知る機会として、本会を実施します。

今年度第一回目は、国が位置づけた第2期復興・創生期間（令和3年度～7年度）終了を前に、これまで続いできた「生活支援相談員」による支援体制を「平時の支援」にどうつないでいくのか、収束期に向けた支援体制構築に取り組む、岩手県社会福祉協議会 佐々木 美樹氏より情報提供をいただきます。

## プログラム

13:30 開会の挨拶 北海道総合政策部地域創生局地域政策課

13:35 趣旨説明と道内避難者の今 北海道 NPO サポートセンター 金榮 知子

13:45 情報提供 岩手県社会福祉協議会 佐々木 美樹 氏

第2期復興・創生期間終了を前に考える

「岩手県の生活支援相談員活動 ～これまでとこれから～」(詳細は裏面)

14:45 全体ディスカッション(質疑応答も含む)

進行 北の国災害サポートチーム 代表 篠原 辰二 氏

15:25 閉会の挨拶

## 参加対象

道関係部局、各(総合)振興局、道内各市町村の関係部局、社会福祉協議会、中間支援団体、災害支援団体、生活支援団体等



## 情報提供

# 第2期復興・創生期間終了を前に考える

## 岩手県的生活支援相談員活動 ～これまでとこれから～

岩手県では、平成23年8月から市町村社会福祉協議会に生活支援相談員を配置し、沿岸市町村の被災者と市町村を超えて避難した内陸避難者への支援を行っています。これまで「誰一人、独りぼっちにしない」を活動理念に、世帯アセスメント基準に基づき一人ひとりに寄り添った個別支援と、住民の主体形成と福祉コミュニティの形成を図る地域支援を一体的に行ってきました。

今、国が位置づけた「第2期復興・創生期間」終了が近づき、生活支援相談員の配置終了が見込まれることをふまえ、見守りを続けてきた被災・避難者の支援ニーズのつなぎ先を検討し、確保をすすめています。その過程で見えてきたのは、期間が限られない持続可能な支援体制の構築や地域での見守りにつなげるための取組みの必要性でした。岩手県での事例を共有するとともに、切れ目のない被災・避難者支援のあり方について一緒に考えます。

### 岩手県社会福祉協議会

#### 地域福祉企画部 コミュニティ振興グループ 佐々木美樹氏

東日本大震災発災後、2011年4月から岩手県社会福祉協議会等が募集していた災害ボランティアバスで県内沿岸市町村に複数回通う。その後、2012年、岩手県社協に入職し、2015年から東日本大震災被災者生活支援事業（生活支援相談員事業）を担当。個と地域を一体的に支援する生活支援相談員の資質向上のための研修の開催や関係機関との連携・協働、被災者実態調査研究等を行っている。



広域避難者に対する支援は、被災時に居住していた地域と避難先をつなぐ支援が重要となり、そのためには市町村域を超えた行政・社協・民間の連携支援が必要不可欠です。

佐々木氏への質疑や参加者同士のディスカッションを踏まえ、広域避難者への長期的支援のあり方について考えます。

#### 進行 北の国災害サポートチーム 代表 篠原辰二氏

北海道内2つの市町で社会福祉協議会職員として14年勤務。地域特性を踏まえた各種の地域福祉事業や地域防災事業の経験を踏まえ、地域住民と共に創る福祉のまちづくりを展開。北海道胆振東部地震で継続的な支援活動を行った支援団体を核として組成された災害中間支援組織「北の国災害サポートチーム」代表。一般社団法人Wellbe Design 理事長。



## 全体 ディスカッション

### 参加申し込み方法

▶①～③を明記の上、メールまたは Google フォーム（QR コード）からお申し込みください。

メール送信先： info@hnposc.net

メール件名：情報共有ミーティング

①所属 ②参加者名（複数可） ③電話番号

▶締切 2024年8月28日（水）

▶主催 北海道総合政策部地域創生局地域政策課

▶問合せ NPO 法人 北海道 NPO サポートセンター 金榮、菅原

電話 011-200-0973（平日10時～17時）

〒064-0808 札幌市中央区南八条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園 201



道内避難者心のケア事業 WEB サイト  
[https://hnposc.net/311\\_hokkaido/](https://hnposc.net/311_hokkaido/)  
からも Google フォームにアクセスできます。